

令和2年3月19日

あすなろ幼稚園

お家で楽しもうシリーズ15

3月19日 「お家のお仕事をしよう」

☆用意するもの

- ・シールやスタンプなど ・「あすなろお家のお仕事表」3月19日～4月8日まで分

☆作り方

①HPのダウンロードページやアプリからプリントアウトしてください。

※マス目だけなので、手作りでも作れます。

②一番左のお仕事欄にお家の方と相談して決めたお仕事を、お家の方に書き込んでもらおう
(大きいクラスのお友達は自分で書いても)

↓

おしごとひょう完成！

☆やり方 ・その日のお仕事が出来たらシールやスタンプやペンでチェックなどしてもらおう

- ・頑張ったときのルールを家族で相談して決めよう

保護者の方へ

今回は、春休み中のお家のお仕事を積極的に頑張るためのツールをご提案してみました。

年令によって、色々なお仕事があると思います。例えば…

満三歳クラス…食事のお膳立てのアレコレ 靴をそろえる タオルを干す 靴下を一組にする など

年少クラス…カーテンの開け締め 食べ終わった食器をシンクへ運ぶ 家のゴミ集め 窓拭き など

年中クラス…郵便物を取ってくる お風呂洗い 床掃除 コールドメニューを作る 洗濯物干しなど

年長クラス…米とき&炊飯 食器洗い 洗濯物をたたむ 靴洗い 布団カバー・シーツ替え など

以上はあくまでも目安で、ご家族ごとに様々なお仕事があると思います。すでに以前お知らせした子どもだけで朝食作りがお家スタンダードになっているご家庭もあるかもしれません。そのなかから、特別に頑張る時しか出来ないことではなく、日常の生活サイクルの中に組み込めるような無理のないことを決めていったほうが良いかと思います。

また、お子様は常々、保護者カードに憧れを持っていると思いますので、お子様用の身につけられる似たようなお仕事カードを作ってあげて、そこに何かを頑張る度にシールやチェックをしてあげるのもやる気アップに繋がると思います。(写真参照)

今回あえて「お手伝い」という言葉を使いませんでした。お子様の意識としてお家のお仕事に対して「お家の方がやって当たり前で、自分は時々手伝ってあげるもの」と捉えてほしくないという気持ちからです。今までもこのコーナーでお話してまいりましたが、幼児期は自分が「お世話される存在」から「お世話する存在」へ「生活を回す主体」へと意識を変革していく時期です。この変革はお子様は自然に出来ていくものではなく、まずご家族の意識が変わることがスタートとなると思います。

是非、お家のお仕事活動を日常化することで、そんな意識が育まれればと願っています。

そして保護者の方だけに負担が掛かるのではなく、家族みんなで生活を創る「〇〇家」というワンチームになればと祈っています。